

TKCとちぎプログラミングアワード
全国選抜小学生プログラミング大会 栃木県大会 2025
開催概要

【目 的】

「全国選抜小学生プログラミング大会」（全国新聞社事業協議会主催）の地域代表選抜大会を、下野新聞社が主催となり「TKCとちぎプログラミングアワード 全国選抜小学生プログラミング大会 栃木県大会」と称して実施します。また、本大会に先立ち、「とちぎ ICT チャレンジ キッズプログラミングスクール」を開催し、栃木県内の小学生がプログラミングに親しむ機会を創出します。同大会は小学生たちが与えられた課題を、プログラミングの様々な技術駆使して解決策を発見し、その解決策を説得力ある方法で発表し競う大会です。作業の過程で問題を的確に認識し、論理的に問題を解決する能力を育成することを目指します。また、複数人数で参加できるので協働する能力、発表する体験を通してプレゼンテーション能力を培うことも期待しています。将来の日本を担う人材に望まれる能力育成の一助となると考えています。

【主 催】下野新聞社、全国新聞社事業協議会

【特別協賛】株式会社 TKC

【後 援】栃木県、栃木県教育委員会、栃木県小学校長会、株式会社共同通信社、（公社）栃木県経済同友会、株式会社とちぎテレビ、エフエム栃木、栃木放送、文部科学省、経済産業省、デジタル庁、人工知能学会、県内 25 市町教育委員会（一部予定含む）

【協 賛】トヨタカローラ栃木㈱、能開センター、白鷗大学、けんもくスクール

【応募対象】栃木県在住、もしくは栃木県内の小学校・義務教育学校に所属する 2026 年 3 月卒業の小学 6 年生まで。グループで応募する場合は、1 チーム 4 名まで。

【募集テーマ】みんなの未来

※自分の未来、大切な人の未来、地域の未来。みんなの明るい未来のために役立つようなアイデアが詰まった未来志向の作品を募集します。

【受付期限】2025 年 8 月 31 日（日）必着

【参加費】無料

【応募方法】下野新聞社ホームページ内の特設サイト「とちぎ ICT プログラミングチャレンジ」から申し込む。規約はこちら。

【選考基準】

「発想力 40 点」、「表現力 30 点」、「技術力 30 点」の合計 100 点で評価します。技術点よ

りも発想力と表現力を重視します。

※ただし、アイデアだけではなく、実際のソフトウェア作品を提出した場合は技術点が加点されます。

【選考方法】

書類審査 書類審査により 10 団体を選出（9 月末までに発表／通過者には個別に連絡）

最終審査 書類審査を通過した 10 団体によるプレゼンテーション審査を行います。

日時：2025 年 11 月 29 日（土）

会場：TKC 栃木本社（宇都宮市鶴田町 1758）

※ 1 団体あたり 3 分以内の発表、質疑応答 3 分程度。

※ 感染及び文字化け他誤動作防止の観点からプレゼン用のパソコンは、各参加者でお持ち込みください。

※最終審査の成績優秀者は、2026 年 3 月 8 日（日）に開催予定の全国大会へ出場推薦を行います。

【 賞 】

・グランプリ T K C 賞：トロフィー、賞状、全国大会への出場推薦、副賞「iPad®」（団体参加の場合は、参加人数分の台数を進呈）

※全国大会は 2026 年 3 月 8 日（日）に開催予定

・フューチャー賞（審査員特別賞）：トロフィー、賞状

・入賞：賞状 ※最終審査会参加の 10 団体は入賞となります

【問い合わせ】

下野新聞社 ビジネス局 イベントクリエイション部

Mail. programming@shimotsuke.co.jp

※メールでお問合せいただいた後、お電話させていただく場合がございます。